

住宅新築資金等貸付事業特別会計（議案第4号）

（1）歳入

（単位：千円、％）

区 分	平成 31 年度 当初予算額 A	構成比	平成 30 年度 当初予算額 B	構成比	(A-B)/B	備 考
貸付事業収入	183,241	87.7	225,037	100.0	△18.6	
県支出金	24,663	11.8	0	0.0	皆増	
諸収入	1,060	0.5	0	0.0	皆増	
歳入合計	208,964	100.0	225,037	100.0	△7.1	

（2）歳出

（単位：千円、％）

区 分	平成 31 年度 当初予算額 A	構成比	平成 30 年度 当初予算額 B	構成比	(A-B)/B	備 考
公債費	1,865	0.9	3,118	1.4	△40.2	
元金	1,776	0.9	2,929	1.3	△39.4	
利子	89	0.0	189	0.1	△52.9	
繰上充用金	207,099	99.1	221,919	98.6	△6.7	
歳出合計	208,964	100.0	225,037	100.0	△7.1	

- 平成31年度住宅新築資金等貸付事業特別会計当初予算規模の総額は、歳入歳出総額2億896万4千円となっており、平成30年度当初予算の歳入歳出総額2億2千503万7千円に比べ、7.1％、額にして1千607万3千円減少しております。

歳入について

- 平成30年度は、平成29年度に引き続き、必要に応じて法的措置（訴訟提起、担保不動産競売）を実施し、歳入の確保に努めてまいりました。平成31年度も引き続き、法的措置の検討・実施及び徳島県償還推進助成事業補助金を活用の上、歳入の確保に努めてまいります。

歳出について

- 公債費につきましては、平成31年度は186万5千円と平成30年度311万8千円に比べ、40.2％、額にして125万3千円減少しております。